



簡易分析器による栄養成分分析制度のご紹介



加工食品の新たな表示基準（栄養成分表示、2020年3月まで経過措置）への対応はお済みですか？

環農水研の「簡易分析器による栄養成分分析制度」では、食品の「熱量、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量」を推定できる機器をご利用いただけます。

ご利用希望の方は、お問い合わせください。

チラシはこちらから！▶ <http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/nourin/shien/openlabo/>

測定概要

測定項目：熱量、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量

測定時間：90分／1検体（4検体まとめて申込の場合は150分／4検体）

費用：3,500円(税込)／1検体（4検体まとめて申込の場合は12,000円(税込)／4検体）

※ご利用希望日の2週間前までに電話でお問い合わせください。

なお、測定が困難な食品もありますので、事前にご相談ください。

利用例

利用事業者：和洋菓子店、6次産業化に取り組む農林漁業者、食品製造事業者等

いただいた声：自分で計算するとかなり時間がかかっていた栄養成分の推定値を1日で測定することができ、速やかにラベル印刷に取り組むことができました。

簡易分析器（カロリーアンサー）の特徴

- ・分析時間が短い。
- ・操作が簡単。

※分析は利用者ご自身に行っていただきますが、当研究所職員が補助いたします。



- ・環農水研の加工機器や分析機器を用いた試作や試験研究などをご依頼いただけます。

詳細は、右記の、環農水研ホームページをご覧ください。

- ・お問合せは、食と農の研究部 **食品グループ**（072-979-7063）まで。

<技術支援制度詳細>

<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/nourin/shien/openlabo/>



環境農林水産総合研究所 技術支援制度

検索